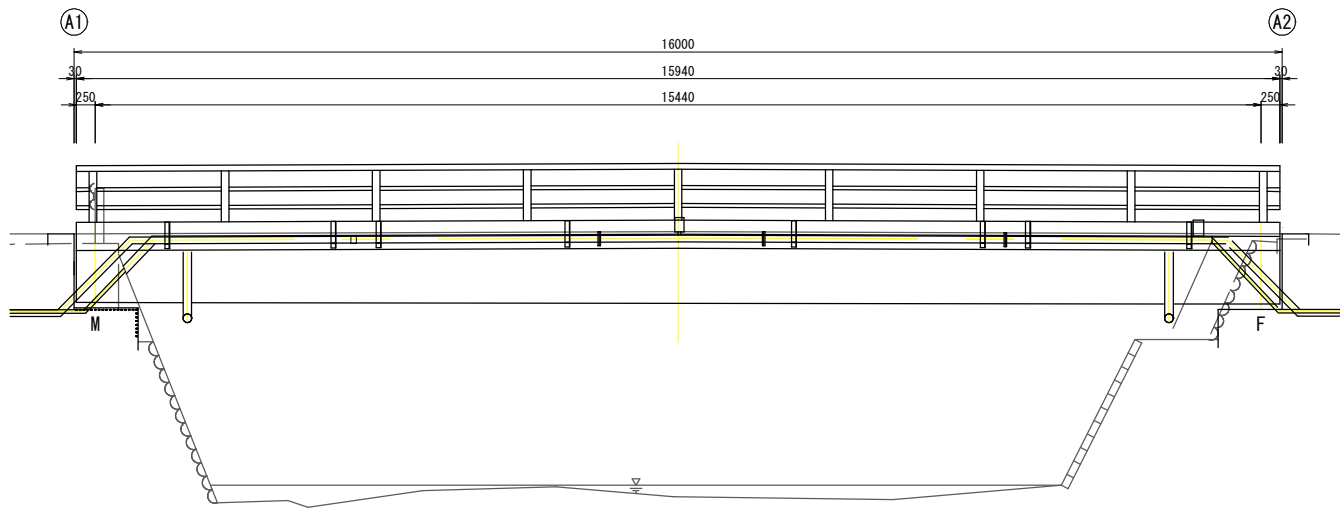


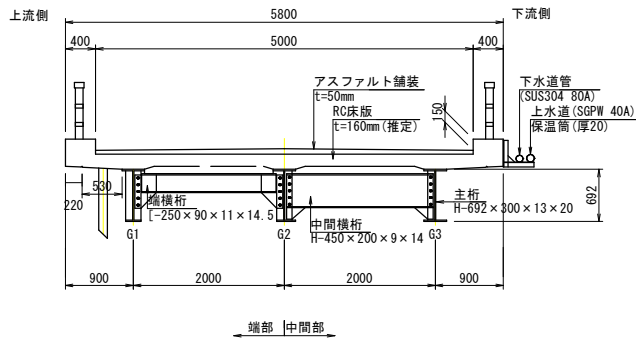


一ツ屋橋 橋梁一般図

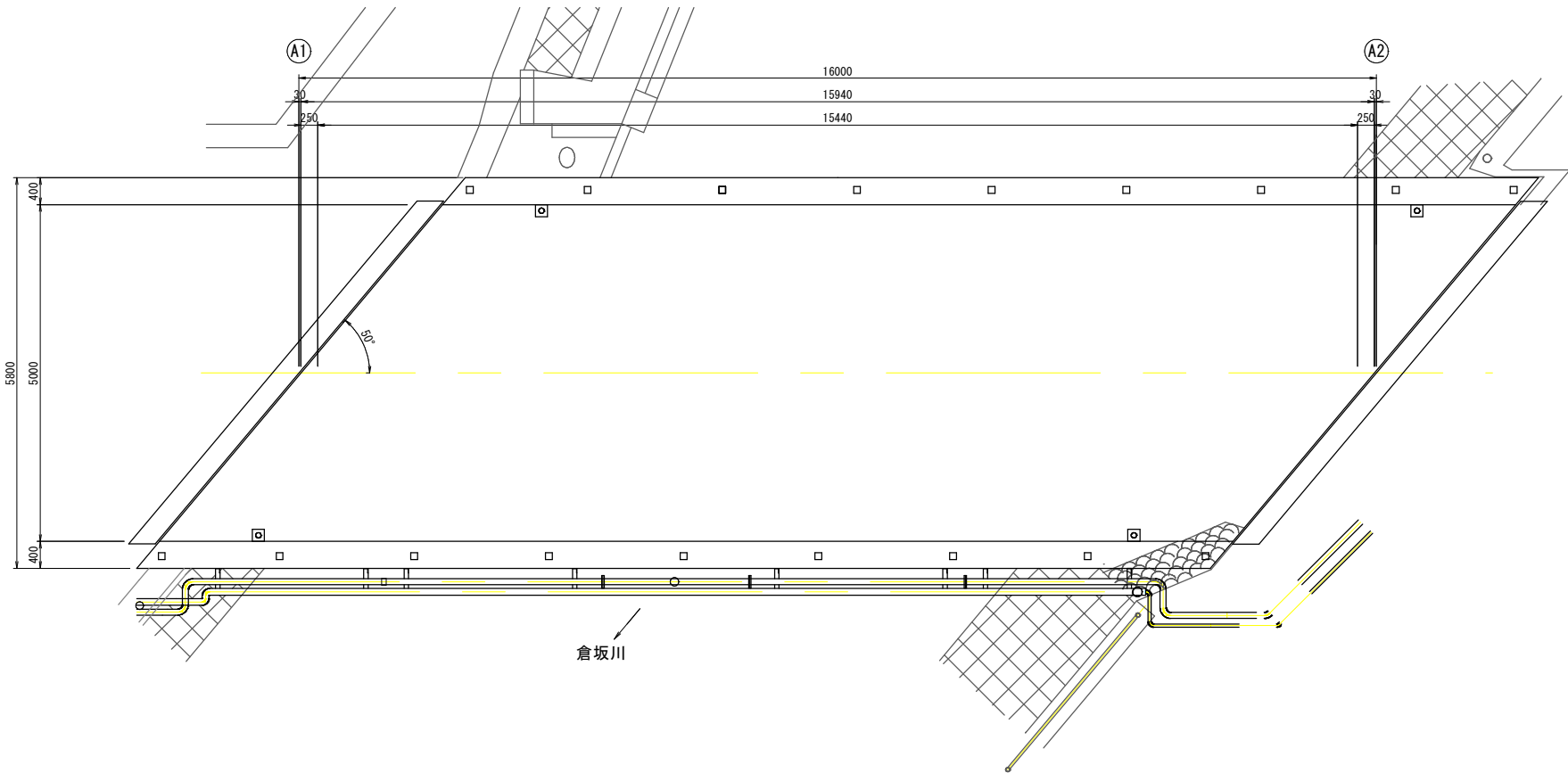
側面図 S=1:50



標準断面図 S=1:50



平面図 S=1:50

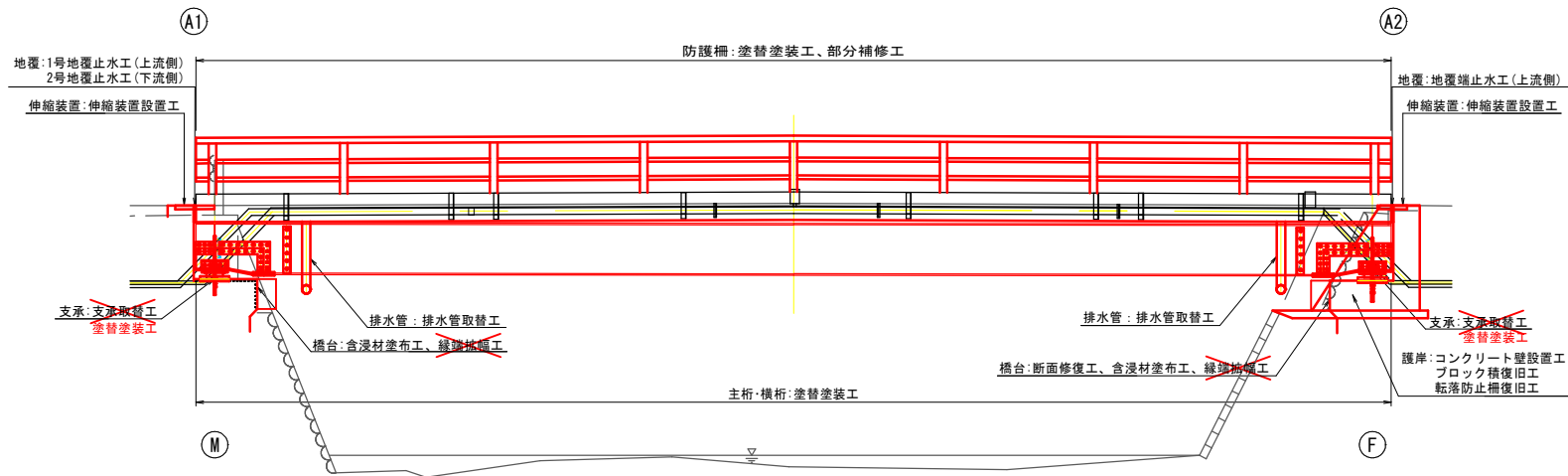


既設橋諸元	
橋 梁 名	一ツ屋橋
路 線 名	一ツ屋線
交差条件	二級河川洗川水系倉坂川
上部工形式	単純鋼桁橋
下部工形式	RC逆T式橋台(推定)
橋 長	16.00m
幅 員	[地覆] 0.40m+0.40m [車道] 5.00m 全幅員 5.80m
縦断勾配	—
舗 装	アスファルト舗装
防 護 柵	鋼製高柵
設計荷重	TL-14
添 架 物	上水道、下水道
架設年次	昭和47年(1972年) 48年経過
補修履歴	H30年度 舗装修繕、その他不明

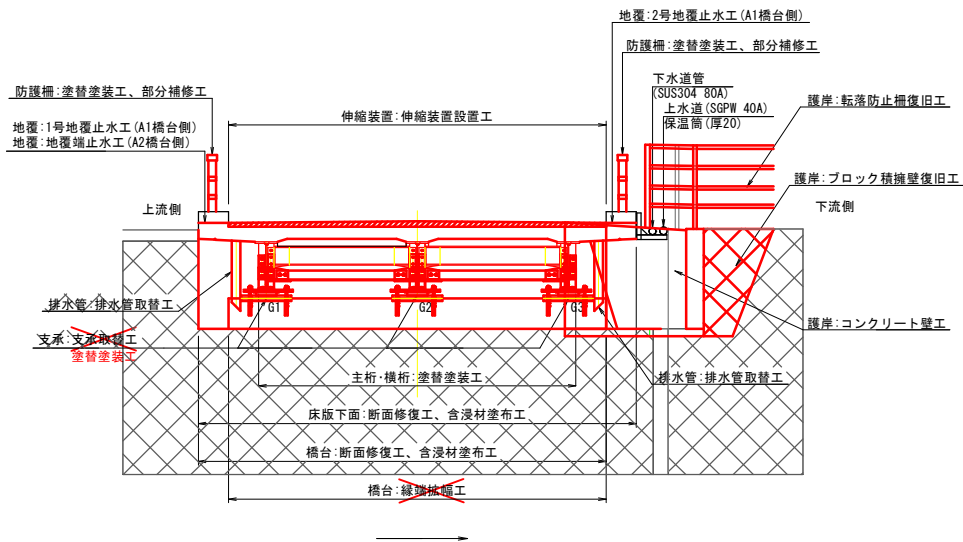
一ツ屋橋			
路線名	町 道 一 ツ 屋 線		
一 ツ 屋 橋 橋 梁 修 繕 工 事			
図 名	一ツ屋橋 橋梁一般図		
位 置	東伯郡琴浦町大字倉坂		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 8 葉 中 の 内 1		
令和3年度施工		琴浦町	
琴 浦 町 役 場			

一ツ屋橋 補修一般図

側面図 S=1:50

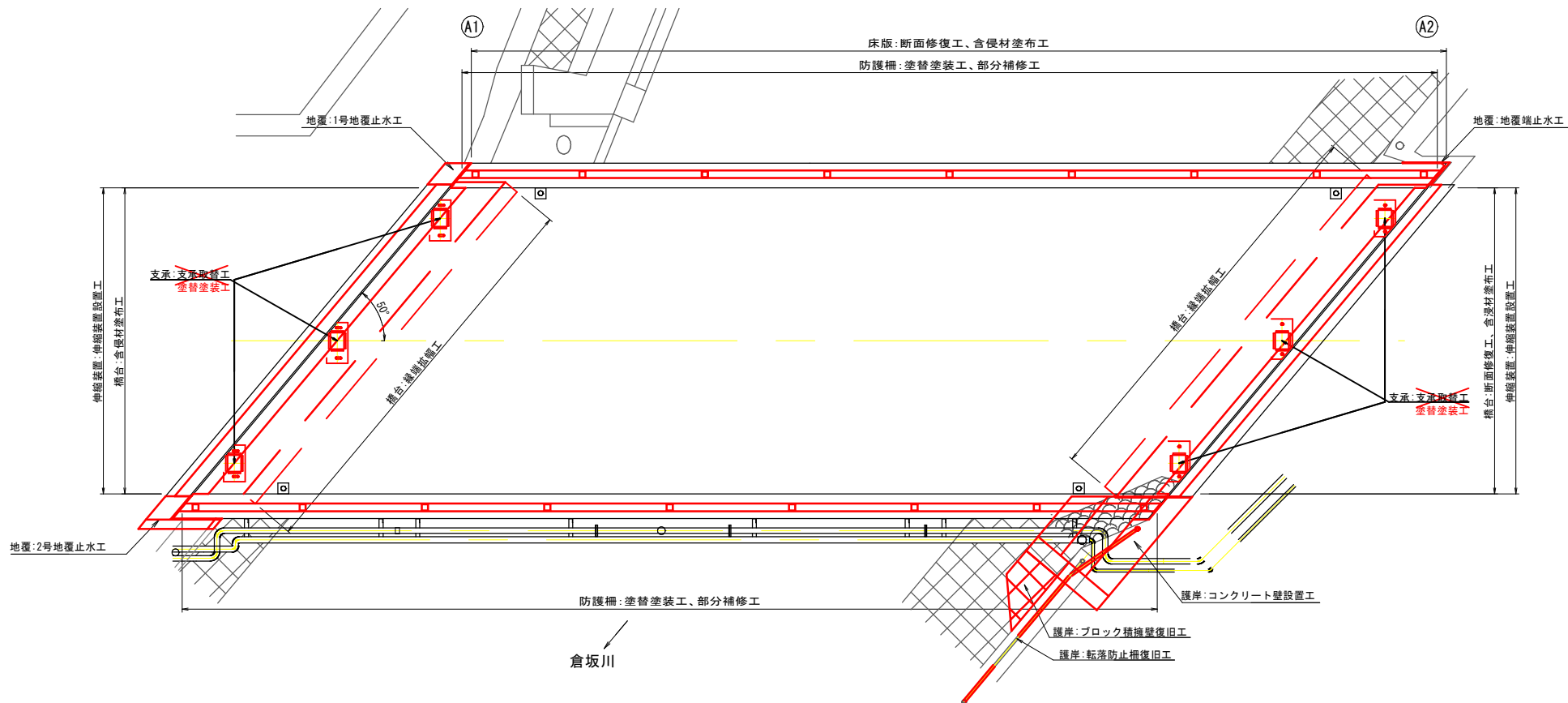


標準断面図 S=1:50



・支承取替工及び縁端拡幅工は本工事では実施しない。
(支承は塗替塗装工を施す。)

平面図 S=1:50



既設橋諸元

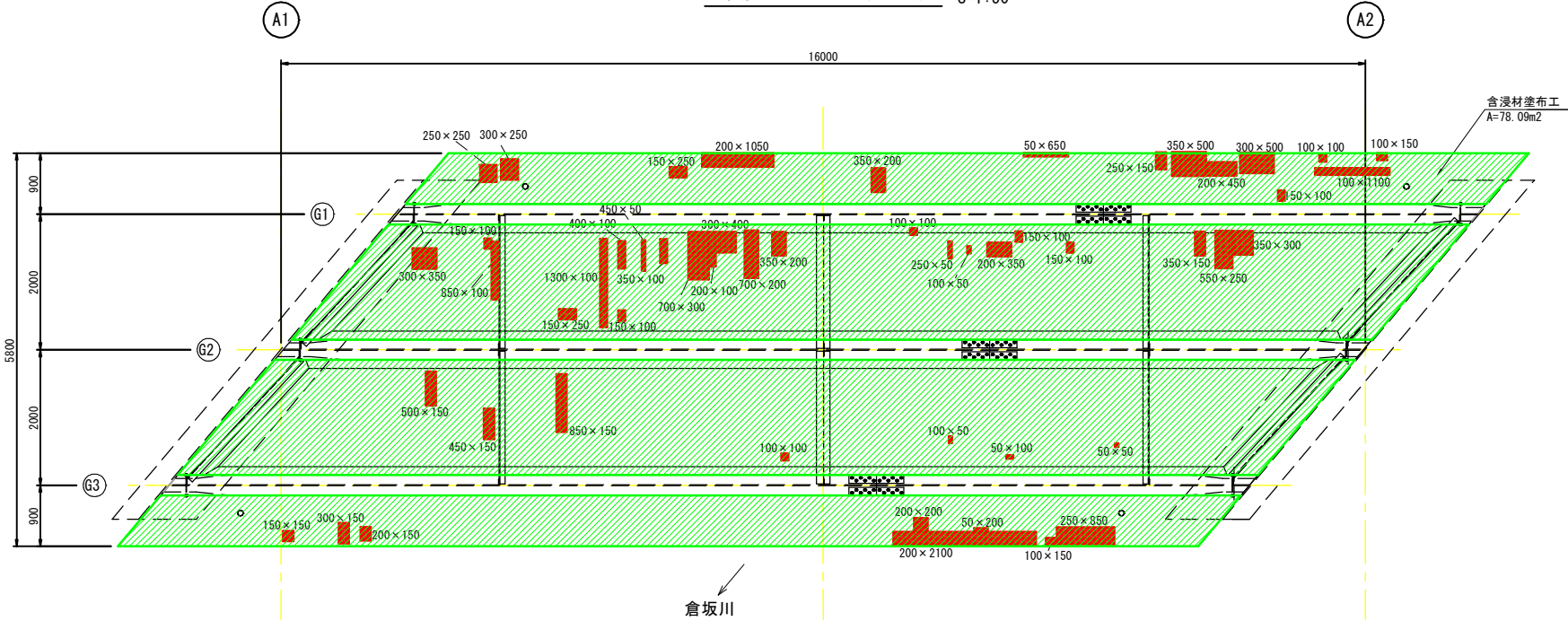
橋 梁 名	一ツ屋橋		
路 線 名	一ツ屋線		
交差条件	二級河川洗川水系倉坂川		
上部工形式	単純鋼桁橋		
下部工形式	RC逆T式橋台(推定)		
橋 長	16.00m		
幅 員	〔地覆〕0.40m+0.40m〔車道〕5.00m 全幅員 5.80m		
縦断勾配	凸型 i=0.14%対称型		
舗 装	アスファルト舗装		
防 護 柵	鋼製高欄		
荷 重	設計荷重: TL-14 施工時荷重: T-8 (一般供用)		
設計水平震度	0.21 (レベル1地震動)		
添 架 物	上水道、下水道		
架設年次	昭和47年(1972年) 48年経過		
補修履歴	H30年度 舗装修繕、その他不明		

一ツ屋橋

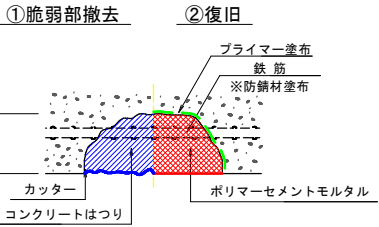
路線名	町 道 一 ツ 屋 線		
一 ツ 屋 橋 橋 梁 修 繕 工 事			
図 名	一ツ屋橋 補修一般図		
位 置	東伯郡琴浦町大字倉坂		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 8 葉中の内 2		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

上部工補修図(1/2)

床版：下面図(透過) S=1:50

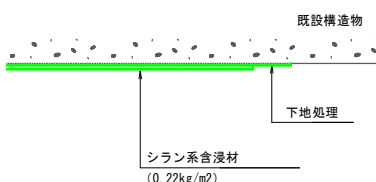


断面修復工 nonScale
(左官工法)



- ※ はつり範囲はカッター等で縁切を行うこと。
- ※ コンクリート脆弱部分を完全にはつり落とすこと。
- ※ 鉄筋の錆はケレン等により除去すること。
- ※ かぶりの薄い鉄筋露出箇所は、健全部まではつらないこと。

含浸材塗布工 nonScale
(シラン系含浸材)

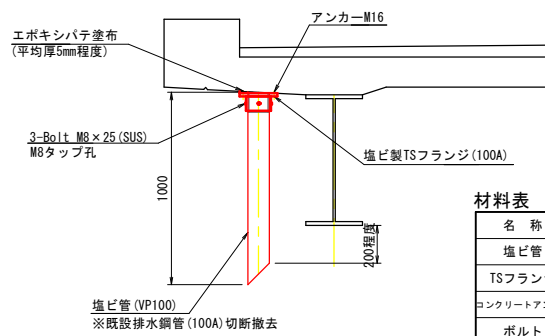


- ※ 施工中は、ホコリの付着による施工不良を懸念し、養生を行うこと。
- ※ ホコリが出る工程を並行して行わないこと。
- ※ 表面が濡れている場合はヒーター、送風機等で乾燥させること。
- ※ 使用材料の施工仕様(天候、気温、湿度等)に従って施工すること。

数量表		1橋(上部工)当り	
凡 例	種 別	単 位	数 量
	断面修復工(防錆あり)	m3	0.08
	含浸材塗布工	m2	78.09

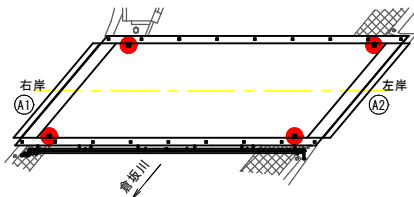
排水管取替工

断面図 S=1:20



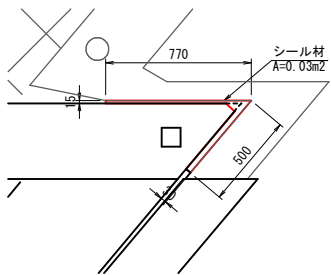
材料表		※寸法等は調整すること。1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
塩ビ管	ブレンエンド直管 VPφ100	m	1.000
TSフランジ	塩ビ製 100A	個	1
コンクリートアンカー	M16	本	4
ボルト	M8×25 (SUS)	本	3
既設管切断		m	0.31

位置図 ● 排水管取替工

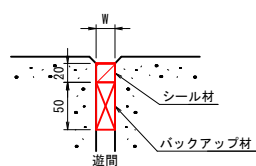


地覆端止水工

平面図 S=1:20
A2橋台上流側



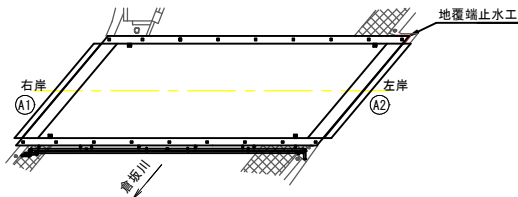
シール材断面図 nonScale



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
シール材	弾性シール材 シリコン系	㎡	0.72
バックアップ材	ウレタンフォーム	㎡	1.50

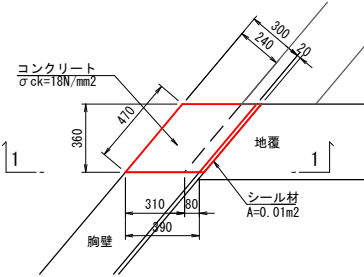
※寸法等は現地に合わせて調整すること。

位置図

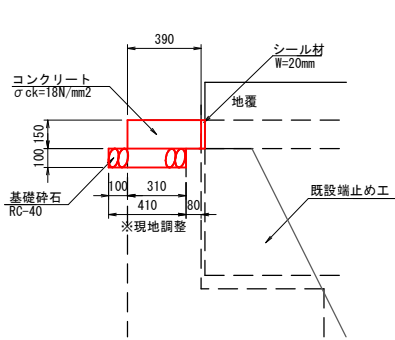


1号地覆止水工 S=1:20

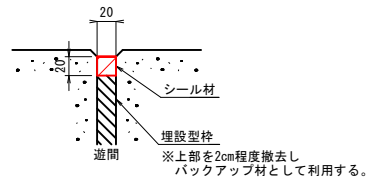
平面図



1-1断面



シール材断面図 nonScale
(1号, 2号地覆止水工)

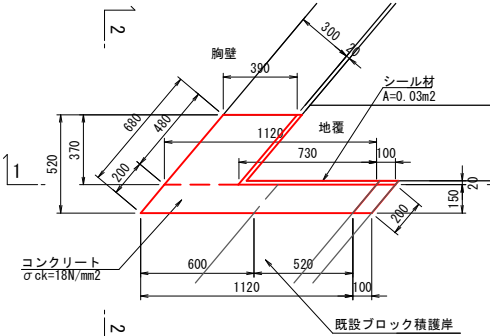


材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.021
型 枠	小 型	m2	0.129
型 枠	埋 設	m2	0.071
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m2	0.200
シール材	弾性シール材 シリコン系	㎡	0.24

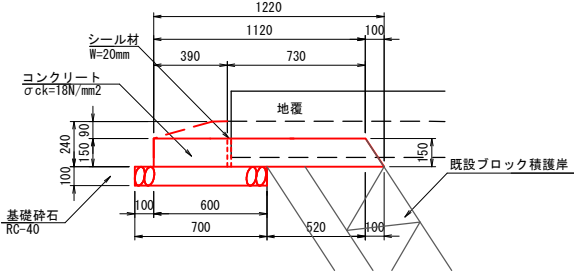
※地覆止水工の立上げ高さは、施工時において現地協議を行うこと。

2号地覆止水工 S=1:20

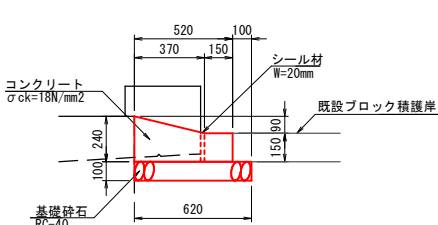
平面図



1-1断面



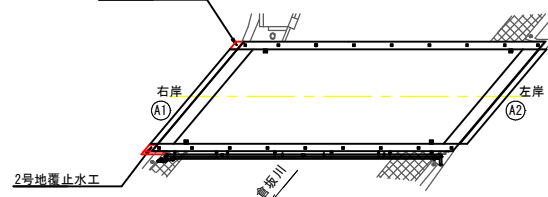
2-2断面



材料表		1箇所当り	
名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.054
型 枠	小 型	m2	0.249
型 枠	埋 設	m2	0.211
基礎砕石	RC-40, t=10cm	m2	0.380
シール材	弾性シール材 シリコン系	㎡	0.72

※地覆止水工の立上げ高さは、施工時において現地協議を行うこと。

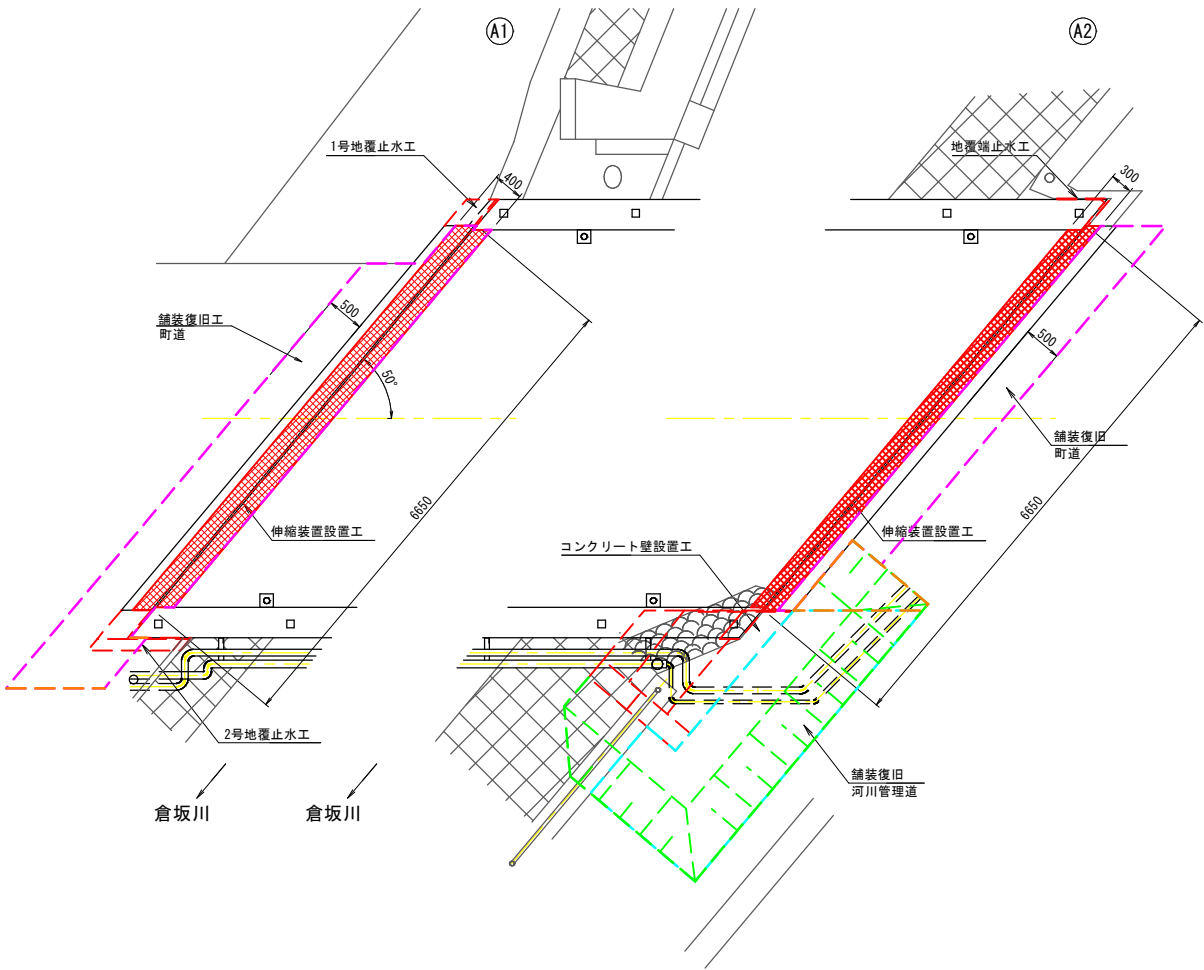
位置図



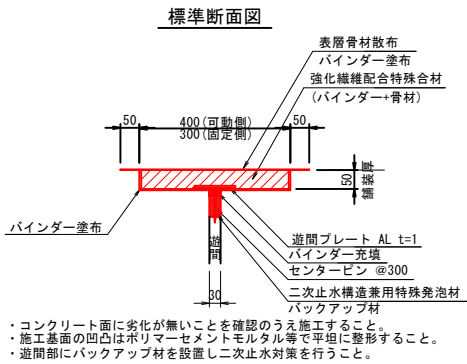
路線名	町 道 一 ツ 屋 線
一 ツ 屋 橋 橋 梁 修 繕 工 事	
図 名	一 ツ 屋 橋 上 部 工 補 修 図 (1/2)
位 置	東 伯 郡 琴 浦 町 大 字 倉 坂
縮 尺	図 示 単 位 m m
図 号	全 8 葉 中 の 内 3
令和3年度施工 琴浦町	
琴 浦 町 役 場	

上部工補修図(2/2)

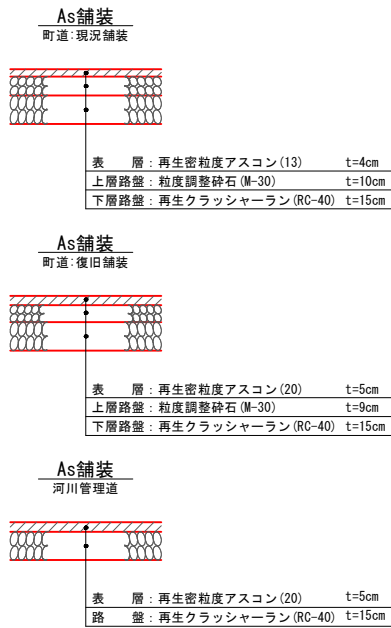
平面図 S=1:50



伸縮装置設置工 S=1:10



舗装構成図 S=1:20



一ツ屋橋

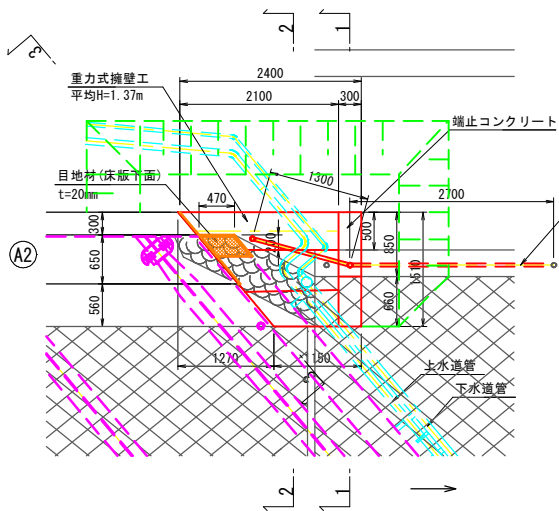
路線名	町 道 一 ツ 屋 線		
一 ツ 屋 橋 橋 梁 修 繕 工 事			
図 名	一ツ屋橋 上部工補修図(2/2)		
位 置	東伯郡琴浦町大字倉坂		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 8 葉 中 の 内 4		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			

下部工補修図

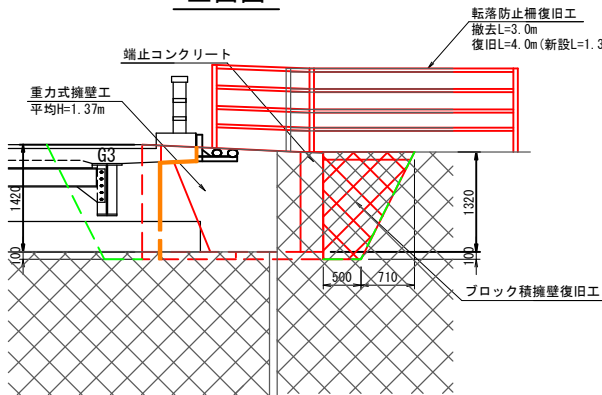
コンクリート壁工 S=1:50

平面図

A2橋台下流側

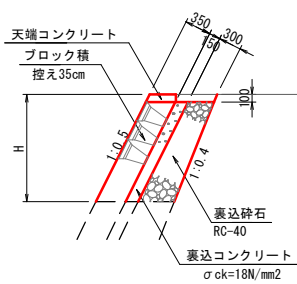


正面図



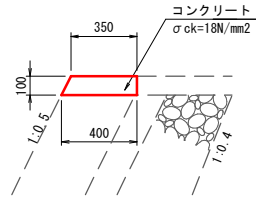
ブロック積擁壁復旧工

BW-3



天端コンクリート

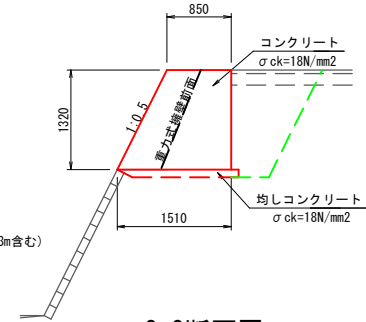
S=1:20



名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.467
型枠	小型	m2	3.954

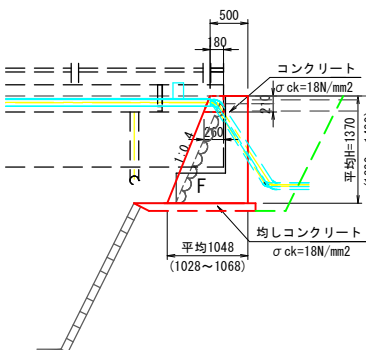
1-1断面図

端止コンクリート



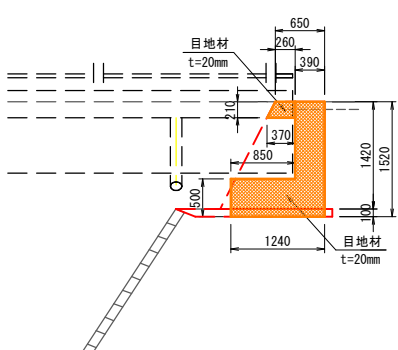
2-2断面図

重力式擁壁工



3-3断面図

重力式擁壁工:目地部



材料表:重力式擁壁工

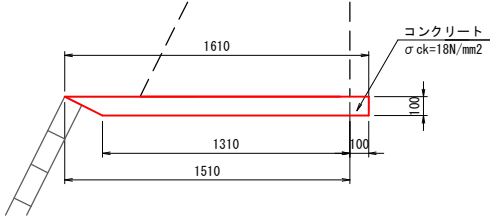
1箇所当り

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	1.744
型枠	無筋	m2	5.157
目地材	t=20mm	m2	1.144

※既設埋設管(上水、下水)は、床掘時に露出するため、木杭や土囊等で固定支持すること。

均しコンクリート

S=1:20



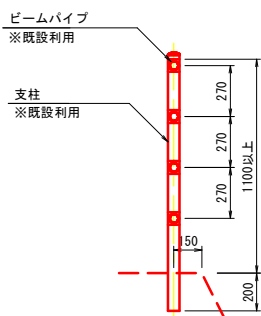
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	0.268
型枠	無筋	m2	0.391

転落防止柵復旧工

S=1:20

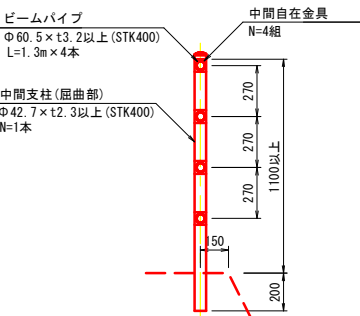
コンクリート用

復旧断面図



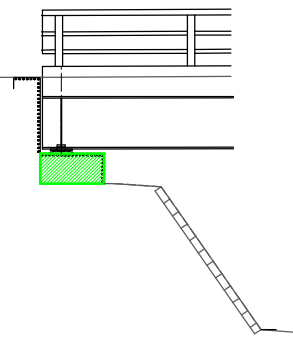
袖部詳細図

新設部材



側面図

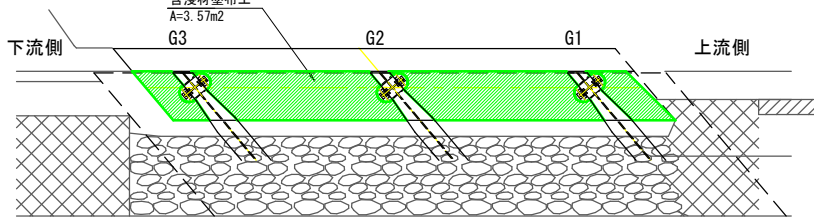
下流側



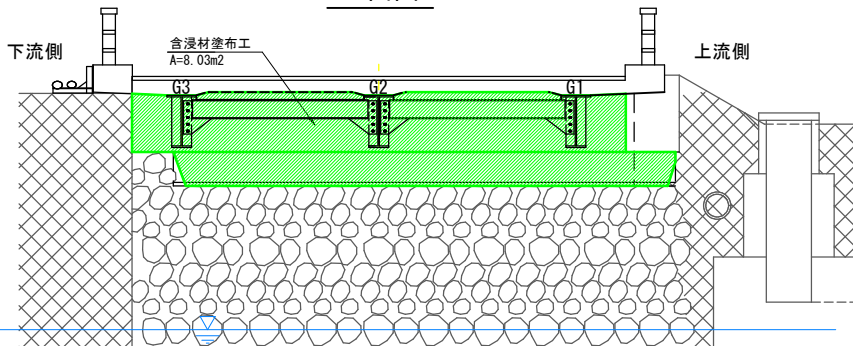
A1橋台 S=1:50

平面図

橋座上面



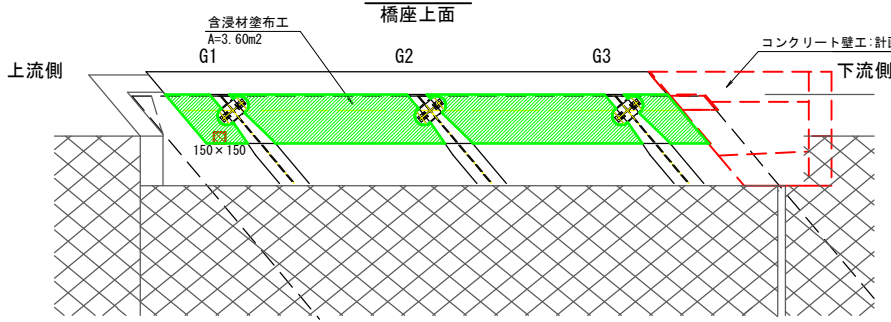
正面図



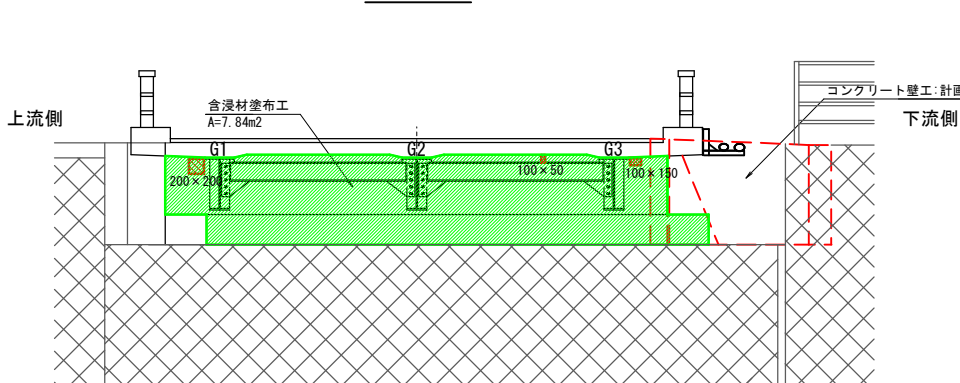
A2橋台 S=1:50

平面図

橋座上面



正面図

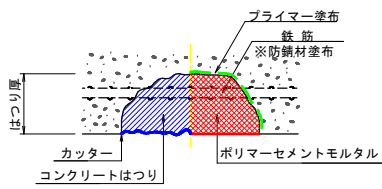


断面修復工 nonScale

(左官工法)

①脆弱部撤去

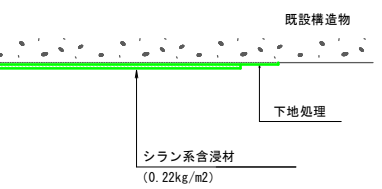
②復旧



※ はつり範囲はカッター等で縁切を行うこと。
※ コンクリート脆弱部分を完全にはつり落とすこと。
※ 鉄筋の錆はケレン等により除去すること。
※ かぶりの薄い鉄筋露出箇所は、健全部まではつらないこと。

含浸材塗布工 nonScale



(シラン系含浸材)



※施工中は、ホコリの付着による施工不良を懸念し、養生を行うこと。
※ ホコリが出る工種を並行して行わないこと。
※ 表面が濡れている場合はヒーター、送風機等で乾燥させること。
※ 使用材料の施工仕様(天候、気温、湿度等)に従って施工すること。

数量表

1橋(下部工)当り

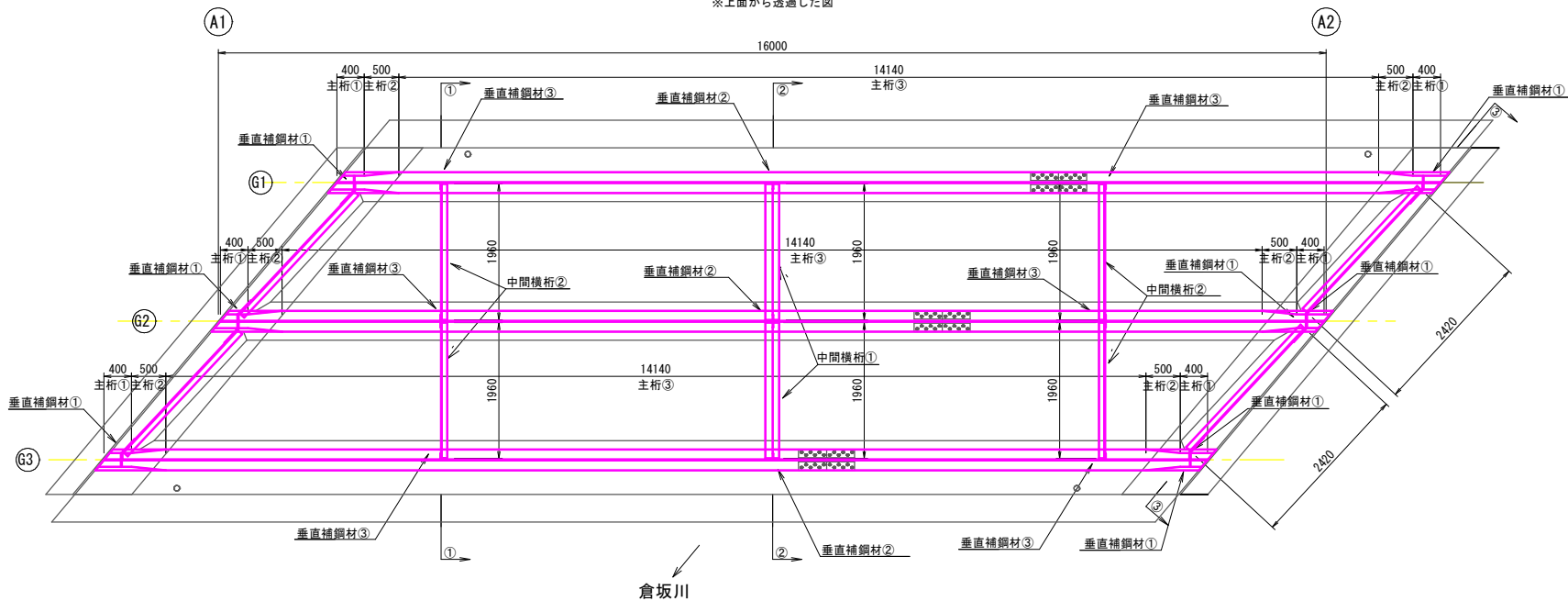
凡 例	種 別	単位	数量
	断面修復工（防錆あり）	m3	0.004
	含浸材塗布工	m2	22.84

一ツ屋橋

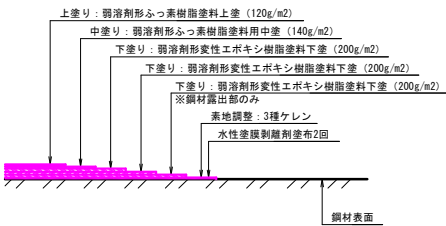
路線名	町道一ツ屋線
一ツ屋橋橋梁修繕工事	
図名	一ツ屋橋 下部工補修図
位置	東伯郡琴浦町大字倉坂
縮尺	図示
単位	mm
図号	全8葉中の内5
令和3年度施工	琴浦町
琴浦町役場	

塗装補修図

鋼材平面図 S=1:50
※上面から透過した図

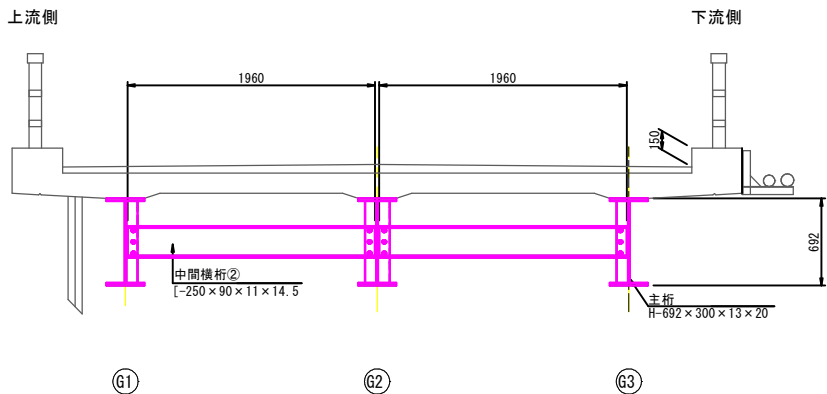


塗装塗替工
(Rc-III塗装系)

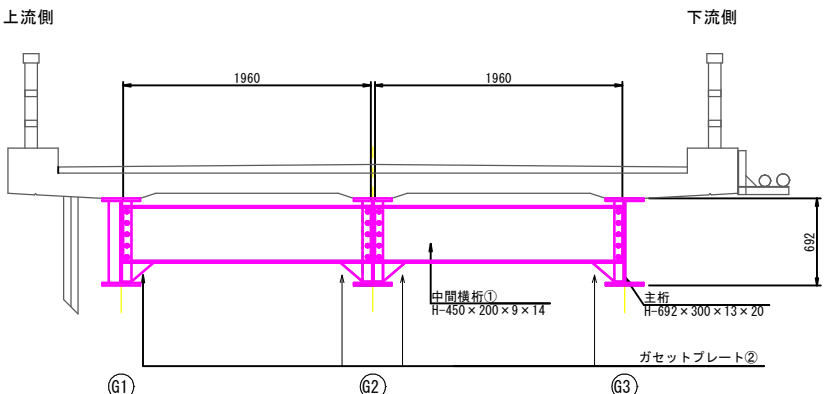


※塗膜試験において、PGRと鉛が含まれているため、塗膜くずの処分については、監督員と協議を行い、適切に処分すること。
※素地調整は湿式工法(塗膜剥離塗布)とし、剥離剤で除去できない錆箇所は、吸塵式ディスクサンダー等の電動工具と手工具を併用し、粉じん対策を考慮しながら行う。(3種ケレン相当)
※施工中は、ホコリの付着による施工不良を懸念し、養生を行うこと。
※ホコリが出る工程は、通・湿度管理に準拠すること。
※使用前の材料はよく攪拌すること。
※現況塗装に適した塗膜剥離剤を選定するため、施工前には塗膜剥離剤選定試験を行うこと。

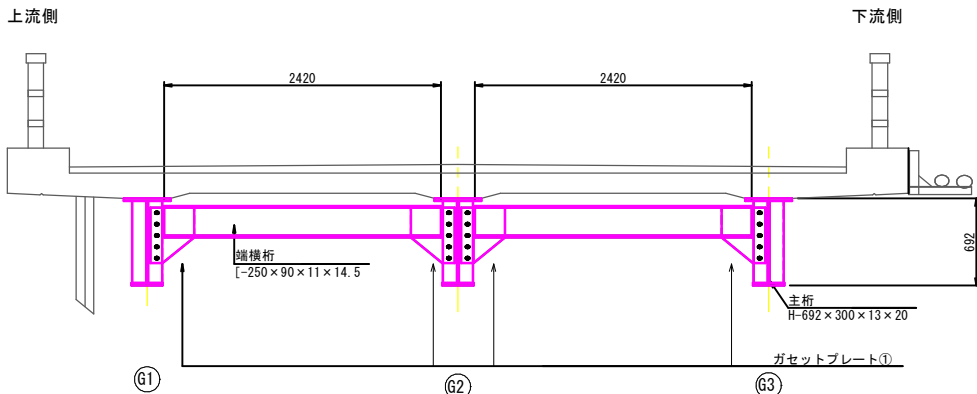
1-1断面図 S=1:30



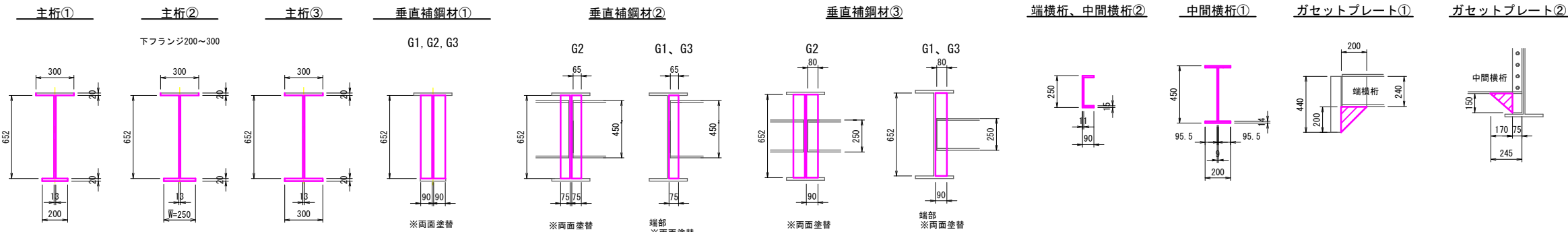
2-2断面図 S=1:30



3-3断面図 S=1:30



鋼材寸法図 S=1:20

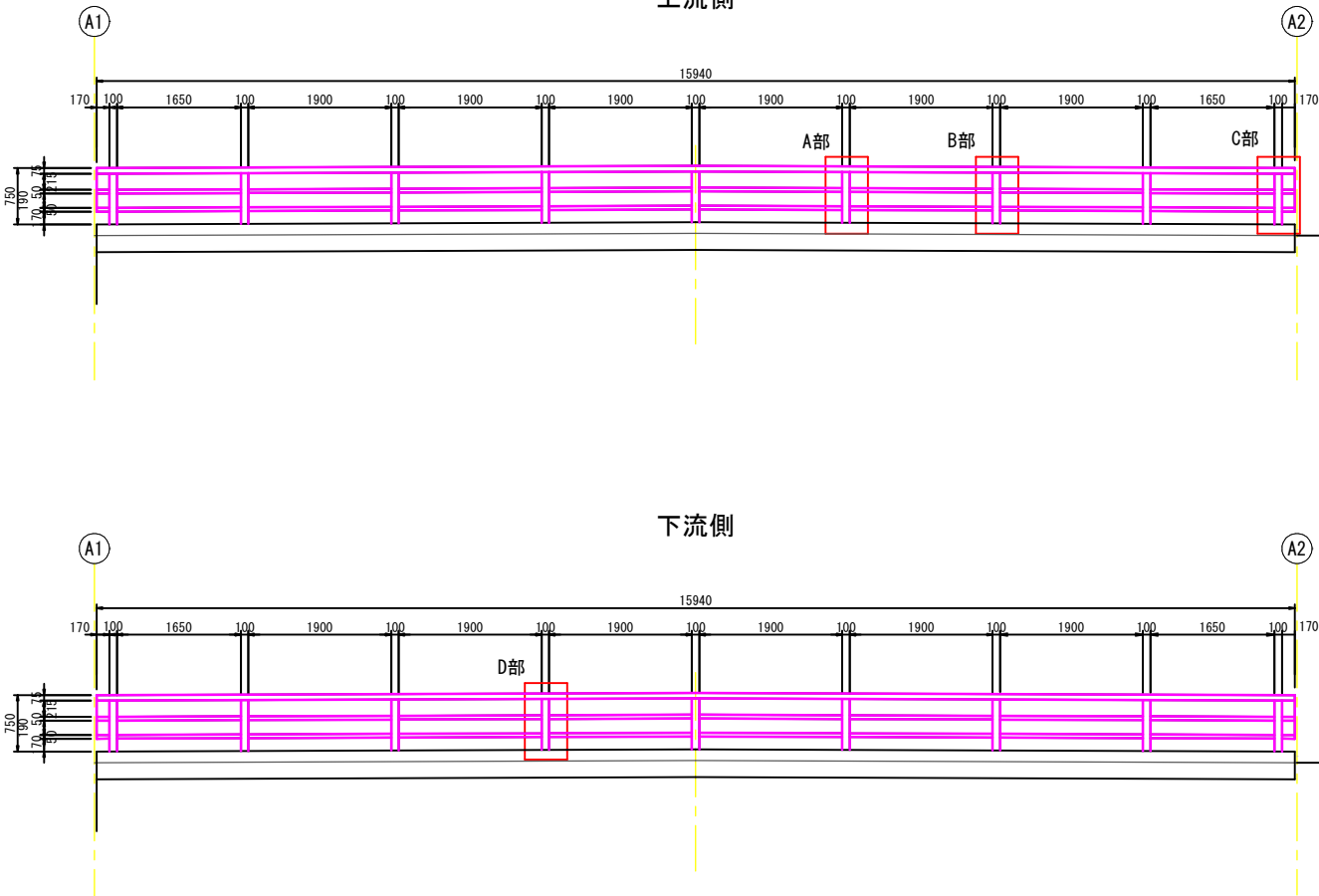


一ツ屋橋

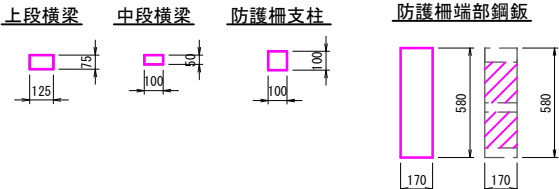
路線名	町道一ツ屋線
一ツ屋橋橋梁修繕工事	
図名	一ツ屋橋 塗装補修図
位置	東伯郡琴浦町大字倉坂
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 8 葉中の内 6
令和3年度施工 琴浦町	
琴浦町役場	

防護柵補修図

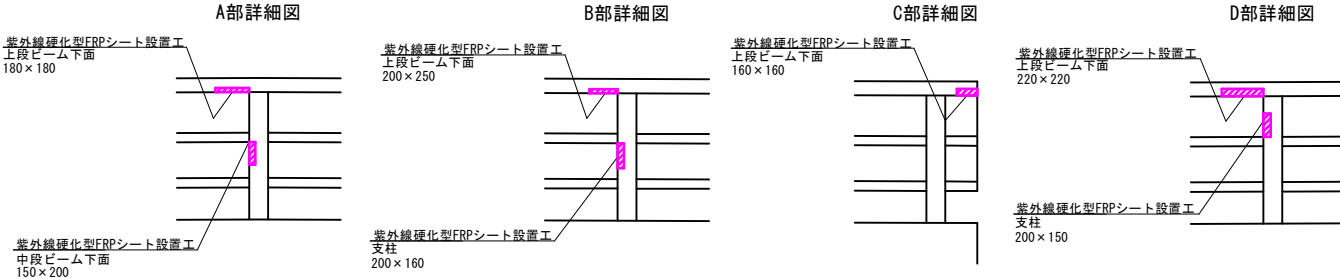
側面図 S=1:50



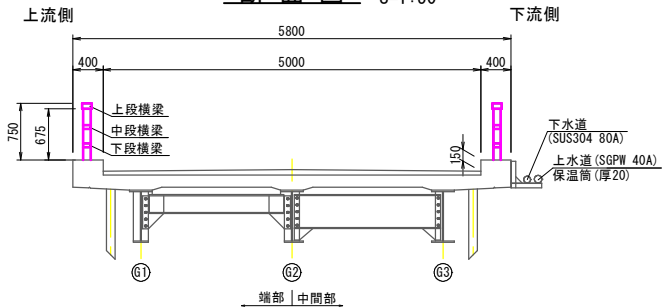
鋼材寸法図 S=1:20



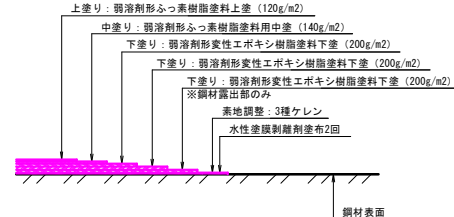
防護柵補修詳細図 S=1:20



断面图 S=1:50

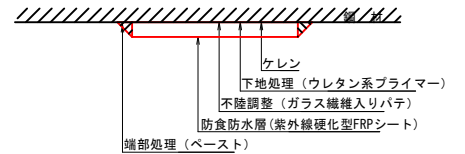


塗装塗替工

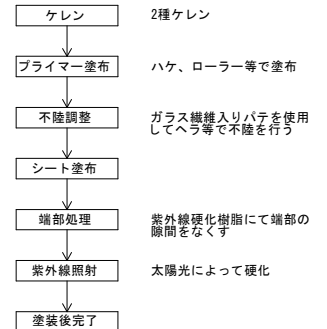


- ※実験開始前に、P10と給付台を有確認しているため、塗層への処分については、監督官による指示を行い、適切に処分すること。
- ※系地盤では掘削工事(塗膜剥離剤塗布)と、剥離剤の除去できない場合は、現場型電気式サンダー等の電気工具と手工具を併用し、初めに対策を考慮しながら行う。(3種アーク電機)
- ※施工中は、ホコリの付着による施工不良を懸念し、養生を行うこと。
- ※ホコリの出る工程を並行して行ないたいこと。
- ※施工に際しては、温・湿度管理に準拠すること。
- ※使用する材料はよく攪拌すること。
- ※現象発生に遭した塗膜剥離剤を選定するため、施工前には塗膜剥離剤選定試験を行うこと。

部分補修工 nonScale
紫外線硬化型FRPシート



施工フロー



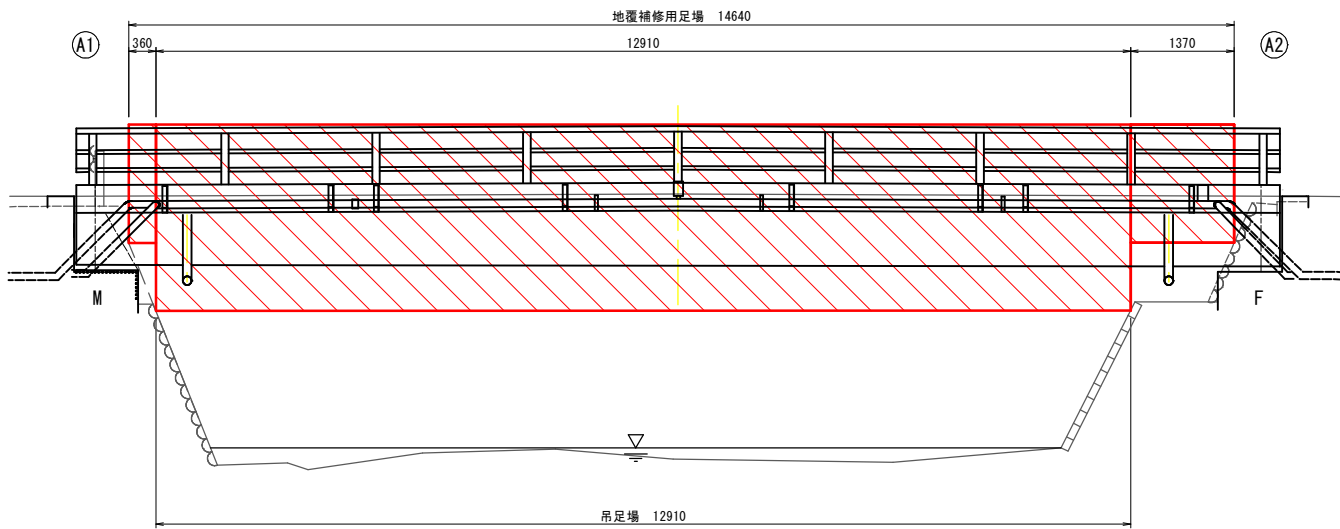
1. 紫外線硬化型FRPシートのサイズは、孔食の端部から50mm以上の貼りしろを確保する大きさとする。
2. 太陽光または紫外線照射装置により硬化を確認すること。

一ツ屋橋

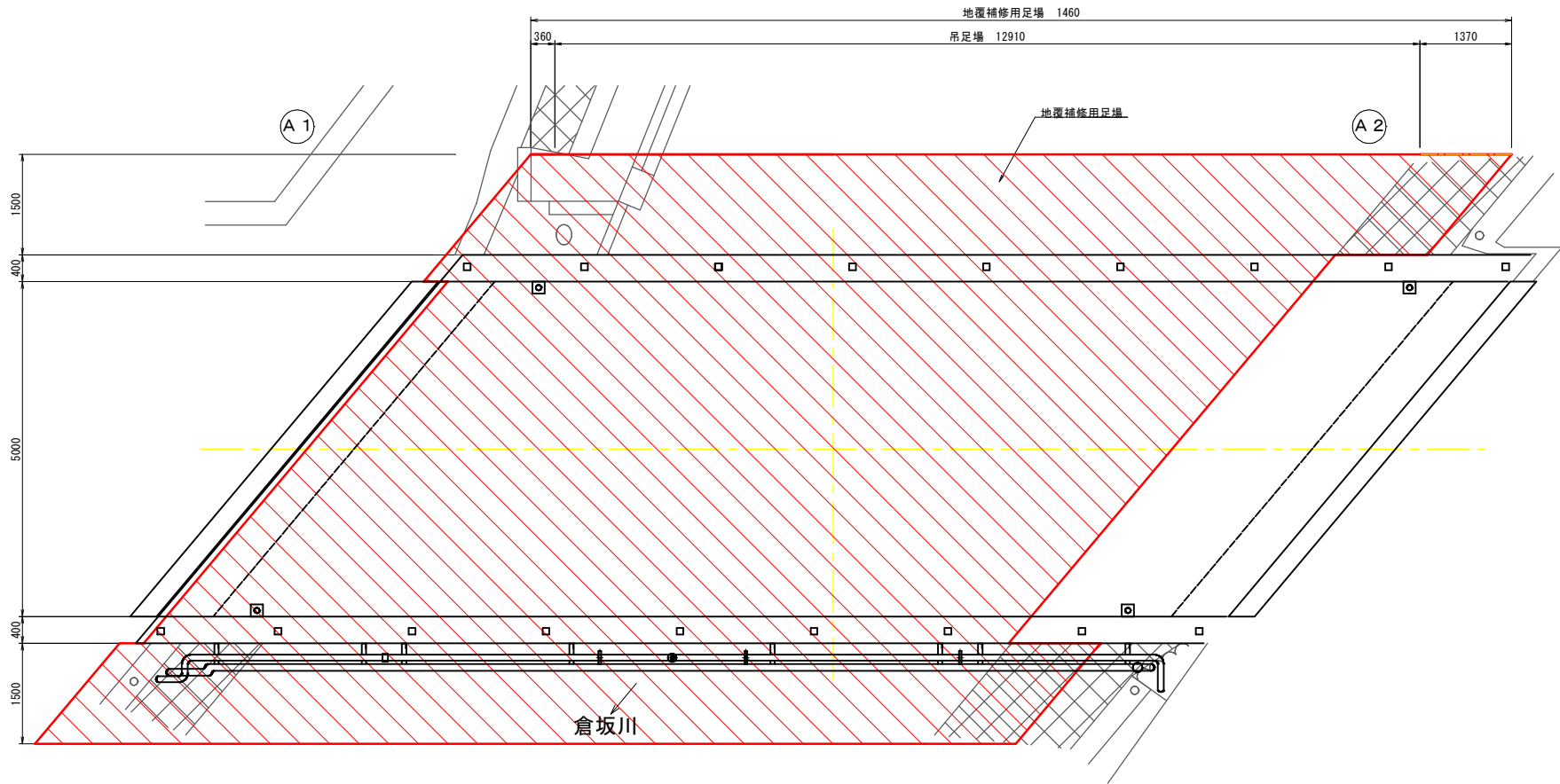
路線名	町 道 一 ツ 屋 線		
一 ツ 屋 橋 橋 梁 修 繕 工 事			
図 名	一ツ屋橋 防護柵補修図		
位 置	東伯郡琴浦町大字倉坂		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 8 葉 中 の 内 7		
令和3年度施工		琴浦町	
琴 浦 町 役 場			

足場工仮設図：参考図

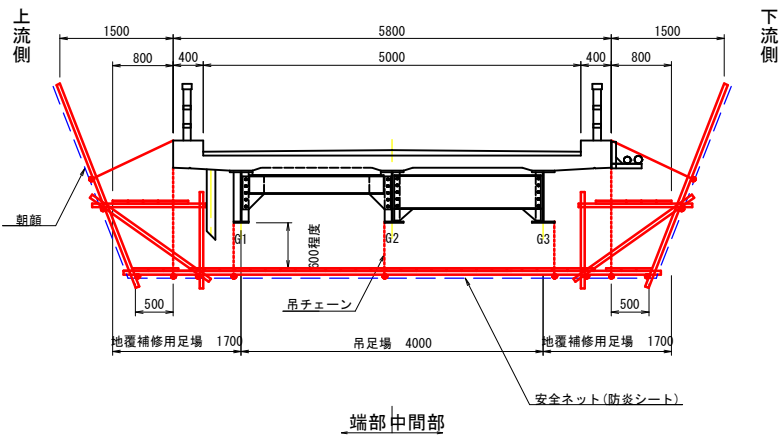
側面図 S=1:50
(下流側)



平面図 S=1:50



足場工 標準断面図 S=1:50



※足場設置時は添架物を損傷させないように注意すること
※床版下面から作業床までの高さは水位に影響しない範囲で調整すること

一ツ屋橋

路線名	町 道 一 ツ 屋 線		
一 ツ 屋 橋 橋 梁 修 繕 工 事			
図 名	一ツ屋橋 足場工仮設図		
位 置	東伯郡琴浦町大字倉坂		
縮 尺	図 示	単 位	m m
図 号	全 8 葉中の内 8		
令和3年度施工			琴浦町
琴 浦 町 役 場			